

2023年度 第3回司法ソーシャルワーク委員会

日時：2023年9月21日(木) 19:00~20:50 on Zoom

参加者：堀ノ上・神久・原・林・加藤木・福永(晋)・原島

1 模擬裁判について

日時：2023(R5)年 11月 30日(木) 16:00～

第1部：模擬裁判 <前橋地方裁判所>

- ・模擬裁判で取り上げるケースと役割分担について検討。
- ・模擬裁判で扱うケースはぐんま・つなごうネット「006」ケース。
- ・8050問題かつ発達障がいのあるケースを検討したが、わかりやすさや親しみやすさを優先し「006」ケースとなった。(ケース詳細について共有があったが、議事録では割愛。)
- ・シナリオは弁護士の関先生が作成中のため、完成したシナリオの内容に合わせて更生支援計画も修正する。
- ・作成した更生支援計画を研修参加者に配布できるか吉野弁護士へ確認する。(堀ノ上)
- ・研修参加者へ配布できる場合でも、個人情報に配慮し簡潔にまとめた内容とする。

【模擬裁判の役割】

開会あいさつ：林

司会進行：原島

本人：原

証人尋問(MH SW)：福永(晋)

警察：堀ノ上・林

家族：加藤木・神久

弁護士：関弁護士?

検事：検事?

第2部：意見交換会 <群馬弁護士会館>

- ・司会進行及び閉会挨拶は弁護士の先生へ依頼する。
- ・弁護士会館の駐車場利用について吉野先生が確認中。詳細わかり次第、参加者へメールで通知する。
- ・現時点で4名の参加申込あり。先着40名のため、委員会メンバーも早急に申し込みを。

2 2024年度 会員向け研修会開催に向けて

- ・4月の委員会にて、特別面会・厚生支援計画・証人尋問といった司法ソーシャルワークに関する研修会開催について提案があった。目的としては、司法ソーシャルワークという分野の敷居が高く、かつ馴染みのない領域であることから、多くの会員に知っていただき興味を持っていただくことが挙げられる。

- ・研修会開催にあたり、特別面会・証人尋問・更生支援計画・更生支援提案書について資料を作成し、委員会としても内容を把握する。
- ・資料については、下記のとおり分担して作成。作成した資料をブラッシュアップして完成させる。
- ・研修時間について、1時間単位など長時間の研修にとらわれず、短時間にまとめて興味を引くような方法を検討しても面白いかな。

【資料作成の役割】

特別面会・証人尋問：加藤木・原島

更生支援計画：林・堀ノ上

更生支援提案書：福永（晋）・原・神久

資料のチェック：今回欠席の委員

パワポのフォーマット作成：加藤木

※〆切：2023年11月30日

3 特別面会の報告

（個人情報に配慮するため、議事録では割愛）

4 石川県との交流会

- ・チラシがまだ届いていない。届き次第、SNSなどで周知。

5 次回日程

- ・2023年12月12日（火）～12月15日（金）で調整予定。
- ・後日、日程調整を行う。